

# 小学5年生の作品

※掲載は受付順になっています



荒木 咲愛

ウクライナとロシアの戦争がはやく終わってほしいというねがいをこめて書きました。なので、平和のしゅうちょうとも言われるオリーブやハト、そしてえんぎのいい動物。うさぎとねこなどをかきました。



松浦 花乃

世界の国旗に似たカラフルな魚たちが海で仲よく泳いでいる様子を描写しました。



ライトクレア 愛鈴

コロナの混乱が落ちついて世界の人々が沢山の国へ行きやすくなりました。浦安に住んでいる私は、笑顔で楽しそうに歩いている人々を最近多くみかけます。浦安の街は平和で安全で、人々を笑顔にする街だとあらためて感じたので、その気持ちをパズルの絵で表しました。世界は戦争や貧困で困っている地域が沢山あります。浦安の街の様に平和で安全な一つ一つのパズルのピースが世界中につながることをいっています。



絹笠 日葉梨

今ウクライナとロシアが戦争しているので平和の絵の緑の方はきれいな地面でいっぱい草が生えていて元気に育っているのを表してピンクの方は、人や動物、色々な地球に住む生き物全員が平和で仲が良い温かい空間を表しています。そして鳥達がえいえんに成長する地球を作っているのを表しています。そしてはいけいや地球をマールにしたのは草も色々な種類があってたくさん草や色あざやかなのを表してピンクの方も色々な人がいてみんな個性があるのを表しました。

# 小学5年生の作品

※掲載は受付順になっています



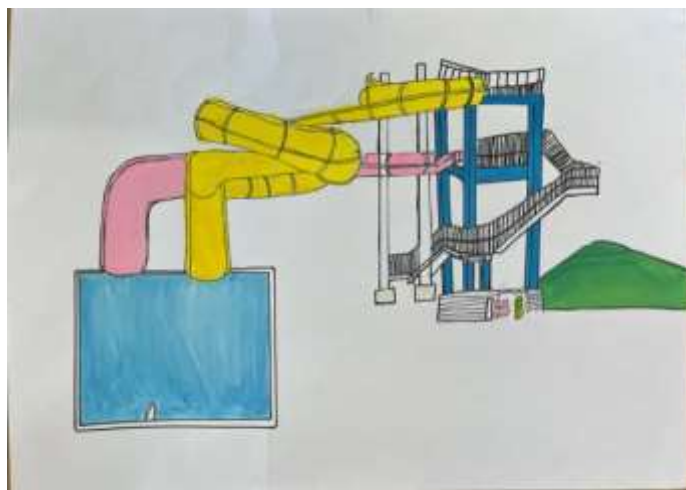
山本 桜風

ふうせんを平和の象ちょうとして絵をかいた。  
私の思う「平和」は毎日、ふつうの日常をおくれること。



黒原 菜実

私はジグソーパズルが好きで、みんなでこの平和のパズルを完成  
させたいと思ってこの絵をかきました。



加藤 晴喜

みんなが病気にならず毎日プールであそべるように思いをこめて  
かいた。



河井 朔之助

おいしい物を笑いながらおなかいっぱい食べられることが幸  
せ、平和と思ったのでこの作品を作りました。これがぼくが思う  
「平和」です。



# 小学5年生の作品

※掲載は受付順になっています



中野 嘉乃

動物も、ほかの国の人も、だれでも仲よくくらせたらいいなという思い。戦争がなく、みんな笑顔があふれてる世界になってほしい。



鈴木 咲葉

自然と人がいっしょにくらせる、あそいごとやせんそうがない平和な世界。



飯塚 菜泉

私にはマレーシアに住んでいるところがあります。マレーシアでは子どもだけで外出できる環境ではないので友達と外で遊ぶことや、1人で登下校できず、親に送迎してもらっているという話を聞いて平和なまちになってほしいと思いこの絵を書こうと思いました。  
また世界では、まだ戦争などの争いが続いている国があり戦争などがなくなって絵にかいたように、世界中が仲良くパーティーができるような、平和な暮らしができるようになってほしいと思い大きなケーキやガーランドを書きました。



小野 唯梨菜

ハトは平和をしょうちょうする鳥なので、わたしの平和へのねがいが、ハトの羽ばたきによってみんなにとどくことをねがってかき、大きな木は、かんきょうを大切にし、木は生物同様なので、人、動物、植物、みんなが平和にくらせる世界を思っかきました。

# 小学5年生の作品

※掲載は受付順になっています



岡村 琴菜

戦争がなくなり、どんな国の人達でも、仲よくすればいいと思った。



岸本 希菜

世界の人が、せんそうをせず、仲よく、くらしればいいと思うから、世界の人が手をつないで、平和の絵をかきました。みんながせんそうをせずなかよく、たのしく、くらしたいと思います。



藤田 沙羅

花の中にいる人は、世界中の子ども達です。子ども達は自分がすんでいるところの話をしたり遊んだりしています。私は いろいろな国の人にあってたくさん話したいです。そして 国と国が仲よくなり、まずしい人を助け、いろいろな人を幸せにしたいです。これ以上いろいろな人が悲しくならなことを心からねがっています。



竹田 琴莉

幸せの青い鳥と地球で幸せを意味し、国旗とにじで平和を意味しています。



# 小学5年生の作品

※掲載は受付順になっています



茂木 嘉人

おだやかで、あかるいまちをイメージしました。  
どこにも戦争のないおだやかなまちにしたいと思いました。



黒田 姫舞

世界中の子が楽しく新しい未来に走りだせるようにということと、国がちがっても仲よくできるようにという意味を込めてかきました。



小田島 優月

「性別や、国の差別をなくしたいし、世界中が優しさや笑顔であふれてほしい」そんな思いをこめて作りました。



金子 めい

木のうえをまちにしてしぜんとなかよくしていることを思いながらかきました。

# 小学5年生の作品

※掲載は受付順になっています



鈴木 さくら

去年は、コロナでお祭りできなかったのが今年は、できてうれしかったです。来年もできるといいなと思いました。



宮田 光

みんなが平和にくらせて思いやりのある世界



石井 琴大

早くウクライナの子もたちが平和なまちであそべるためにねがいをかきました。



水田 結梨

公園でなにげなく遊んでいて、しばふにすわった様子ににじをかいてみました。にじは、私にとっては平和の証のような物なのでかきました。



# 小学5年生の作品

※掲載は受付順になっています



未長 璃子

この絵は、広島県をモチーフに描きました。もう二度とこのような戦争がおきないようにと願いながら描き、たくさんの人に、平和とは何かとってもらいたいです。



椎野 真帆

世界中の戦争がなくなり差別もなく、みんなが、仲よく楽しく過ごせる平和になってほしいと思いました。



高畠 瑚奈

絵にかいたハイビスカスは台風がくると花と葉が全部なくなってしまいます。そしてせんそうまでしてしまったら…。ハイビスカスのくきはほっきりおれて…。もしかしたらハイビスカスはとうぶんみれなくなってしまうかも…。平和な毎日だったら花はキレイにさいてみんな幸せじゃないかな？



高畠 愛奈

一輪のハイビスカスが青い空と緑の山のはいけいにかがびあがっています。ハイビスカスは平和を願っているように感じたのでこの絵を書きました。